



# 園だより 2月号



和歌山市立西和佐幼稚園  
園長 藪本 みゆき  
令和 5年 1月 27日



冷たい北風の中でも、木の枝の先には少し赤みがかかった新芽が小さく膨らんでいます。暦の上ではもうすぐ春を迎えます。1年で最も寒いと言われるのが2月ですが、周りの自然は少しずつ冬から春へと移り変わっていきます。自分たちで植えたダイコンやブロッコリーを年末から年始にかけて、自分のタイミングで持ち帰って来ていると思います。本来なら、自分たちで育てた食材を使って、自分たちで食べたい料理を決め、調理や食事が出来たらいいのですが、今はコロナ禍の中でご家庭に託しているところです。よろしくお願いします。

畑では、毎朝全部の野菜の様子を見に行き、花が咲いていることを見つける子や、今日は何を収穫しようかなと、楽しみにしている子、また、好きな遊びの後には、必ずきく組さんがみんなで水やりや、草引きをしています。園の環境の一部である畑に、いつでも安心して立入れるように、自分のタイミングで自然にかかわれるようにしています。皆がこの時期にこそ出来る自然の不思議さや面白さを体験出来るように、子供たちの様子を見守っていきたいと思います。



畑に肥料をあげていたら、手伝ってくれました。「ほら、ここにおくのよ。」「分かった。」ゆり組さんがたんぽぽ組さんに優しく教えてくれます。自分がしてもらったことを、次は誰かにしてあげられるようになるのですね。

「ほら、イチゴの花咲いてるよ」毎日見ているからこそ、変化に気付きます。



「見て、僕のダイコンとれたで。」こんな風に自分のタイミングで収穫しています。みんなが収穫してもまだまだ収穫せずにおいている子もいます。



「どれが大きなブロッコリーかな。」葉っぱの中から見えるブロッコリーを探すのも楽しいようです。



- ◎ 3日(金) 節分 節分は災難などを追い払うための追難(ついな)という行事です。たくさんの幸せがありますようにと福の神を迎え、鬼(疫鬼や疫神)を追い出して今年1年の幸せを祈ります。
- ◎ 15日(水) 午前保育・・・16日(木) を午後保育にするため振替となります。各クラス午前保育の降園時間です。
- ◎ 22日(水) きく組 研究保育(家庭弁当) 詳細は後日お知らせします。
- ◎ 24日(金) お別れ遠足(四季の郷公園)

コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮して、保護者の皆様にご送迎をお願いします。詳細は、後日お知らせします。雨天時は延期となります。よろしくお願いします。